

平成26年11月5日（水）
国土交通省関東地方整備局

記者発表資料

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成26年度第5回）の開催結果について

関東地方整備局では、平成26年11月4日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

審議の結果、7件が対応方針（原案）のとおり了承されました。

なお、議事概要は、別紙のとおりです。

※配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) →募集・情報公開→公共事業の評価

URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会、
栃木県政記者クラブ、刀水クラブ・テレビ記者会、
都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL. 048-601-3151（代表）

企画部技術企画官 まつやま 松山 おさむ 治（内線3126）

企画部 企画課 課長補佐 たかはし 高橋 いわお 岩夫（内線3153）

(別紙)

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成26年度第5回）

議事概要

1. 日 時 平成26年11月4日（火）15:00～17:00
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 14階 「災害対策本部室」
3. 出席者

[委員長]

家田 仁（東京大学・政策研究大学院大学教授）

[委員]

楓 千里（(株)JTBパブリッシング 執行役員ソリューション事業本部副本部長）

加藤 一誠（日本大学経済学部教授）

佐々木 淳（東京大学大学院新領域創成科学研究科教授）

清水 義彦（群馬大学理工学研究院教授）

鈴木 誠（東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授）

堤 マサエ（敦賀市立看護大学教授）

若松 加寿江（関東学院大学理工学部教授）

（敬称略、五十音順）

[関東地方整備局]

局長 越智、副局長 藤井、総務部長 住本、企画部長 五道、
河川部長 泊、道路部長 後藤、営繕部長 尾崎、用地部長 笹川 他

[中日本高速道路株式会社]

建設事業部企画統括チームリーダー 長浜

4. 議事概要

(1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局長

(2) 審議

1) 再評価対象事業の概要説明

- ・ 砂防事業2件、道路事業4件、営繕事業1件の概要説明。

2) 審議

- ・ 事務局より説明された再評価対応方針（原案）は、7件を対応方針（原案）のとおり、了承する。

<評価対象事業>

事業名	重点案件	事業箇所名	事業主体	対応方針(原案)	審議結果
砂防		利根川水系直轄砂防事業(鬼怒川)	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承
		利根川水系直轄砂防事業(渡良瀬川)	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承
道路		一般国道1号 新湘南バイパス	関東地方整備局 中日本高速道路(株)	継続	対応方針(原案)のとおり了承
		一般国道17号 上武道路	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承
	○	一般国道17号 渋川西バイパス	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承
		一般国道18号 高崎安中拡幅	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承
営繕		西ヶ原研修合同庁舎	関東地方整備局	継続	対応方針(原案)のとおり了承

○：特に重点的な審議を要する案件として選定された事業